

令和6年度

第6次川本町総合計画施策評価

■第6次川本町総合計画 施策評価

施策番号	施策名	主担当課	ページ
1	住民主体の地域づくりの推進	まちづくり推進課	3
2	地域福祉の充実	健康福祉課	4
3	健康づくりの推進	健康福祉課	5~6
4	地域医療の充実	健康福祉課	7
5	公共交通の充実	まちづくり推進課	8
6	移住・交流の推進	まちづくり推進課	9~10
7	農林推進業の振興	産業振興課	11~12
8	商工業・サービス業の振興	産業振興課	13
9	経済循環の向上	産業振興課	14
10	起業支援・企業誘致の推進	産業振興課	15
11	雇用機会の充実と安定	産業振興課	16
12	結婚・子育て支援の充実	健康福祉課	17
13	川本らしい学びの環境の充実	教育課	18~19
14	学び続けられる環境の充実	教育課	20~21
15	多様性のある地域社会の実現	まちづくり推進課	22
16	防災・減災対策の充実	総務財政課	23
17	日常の安全対策の充実	総務財政課	24
18	インフラ整備・環境対策の推進	地域整備課	25
19	効率的な行財政運営の推進	総務財政課	26~27

■重点プロジェクト評価

重点	施策名	主担当課	ページ
1	地域運営・たすけあいの仕組みづくり	まちづくり推進課	28
2	医療・介護・福祉サービスの強化	健康福祉課	29
3	コンパクトタウン弓市の魅力向上	まちづくり推進課	30
4	地域資源を活かした付加価値の創出	産業振興課	31
5	保小中高の連携による教育環境の充実	教育課	32
6	治水対策の推進	地域整備課	33

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
01	住民主体の地域づくりの推進	P36～37	まちづくり推進課

施策の方針	地域でコミュニケーションが図られ、地域の課題解決に向け、積極的に取り組めるように、たすけあい、支えあう地域運営の仕組みをつくります。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域運営の仕組みづくりの推進</li> <li>・住民主体の地域包括ケアシステムの構築</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
地域運営組織の設立数 【累計値】（単位：組織）	目標値	1	1	2	3	4
	実績値	1	1	1	1	
	達成率	100%	100%	50%	33%	%
住民自らが地域ビジョンを策定した地区数 【累計値】（単位：地区）	目標値	2	5	5	8	8
	実績値	2	2	2	2	
	達成率	100%	40%	40%	25%	%
住民主体の集いの場の設立数 【累計値】（単位：箇所）	目標値	5	5	5	6	6
	実績値	5	5	5	5	
	達成率	100%	100%	100%	83%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の生活機能の維持・改善を図るための補助事業を創設し各自治会へ周知したが活用には至らなかった。</li> <li>・自治会長会議での周知や他課と横断的に協議を行い、目標達成に至るよう取組を進める。</li> <li>・中間支援組織の育成の成果として、R6年度よりかわもと暮らしが一般社団法人化し、R7年度よりかわもとあそびが一般社団法人化する予定である。</li> <li>・サロン活動は順調に維持されている。引き続き継続したい。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地適正化計画をふまえて、自治会長連合会や社会福祉協議会や中間支援組織等関係機関と連携を密にし広域的な課題や個別課題の把握等に細やかに対応すること。</li> <li>・新たな中間支援組織の設立はこれまでの取り組みの成果。安定的な運営や継続的な活動が行えるよう状況把握に努めること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
02	地域福祉の充実	P38～39	健康福祉課

施策の方針	公的サービスと地域での活動を組み合わせて、地域資源を有効活用でき、人が人を支える地域福祉を進めます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険・高齢者福祉の充実</li> <li>・障害者福祉の充実</li> <li>・要配慮者への支援の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
要介護認定率 【単年数値】（単位：％）	目標値	21.7	21.9	21.7	22.0	22.4
	実績値	20.9	19.9	20.2	21.0%	
	達成率	103%	110%	107%	105%	％
相談支援事業の利用者数 【単年数値】（単位：人）	目標値	210	220	230	240	250
	実績値	222	251	271	231	
	達成率	106%	114%	118%	96%	％
生活困窮者自立支援事業の支援計画に基づく支援により終結となった件数 【単年度数値】（単位：件）	目標値	1	1	1	1	1
	実績値	0	0	0	0	
	達成率	0%	0%	0%	0%	％

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率について 認定率は目標値を達成できた。地域の自助・互助の仕組みと公的資源を有効的に活用しながら、地域住民が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられるよう、引き続きサービスの充実を図っていく。</li> <li>・相談支援事業について 相談支援事業の利用者数については、サービス利用やその他の支援につながった利用者がいたため、令和6年度は目標をやや下回ったが、サテライト出張相談等を継続実施しながら、相談しやすい体制づくりに努めている。今後も関係機関と連携を図りながら、障害者福祉の充実を図っていく。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度に策定した「第9期川本町介護保険事業計画」「第7期川本町障害福祉計画」に基づき町民へのサービス維持のほか、関係機関や事業者と連携を密にして効率的な運営に努めること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	担当課
03	健康づくりの推進	P40~41	健康福祉課

施策の方針	川本町に暮らす人がいつまでも元気でいられるように、幼少期から高齢期まで健康づくりを進めていきます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命を伸ばす健康づくりの推進</li> <li>食育の推進</li> <li>心の健康づくりの推進</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
特定健診の受診率 【単年数値】（単位：％）	目標値	56.5%	58.5%	60.0%	60.0%	60.0%
	実績値	44.9%	51.5%	49.5%	50.9%	
	達成率	79.50%	88.03%	82.50%	84.8%	%
平均自立期間 男性 【単年数値】（単位：歳）	目標値	78.5	78.9	79.3	79.7	80.0
	実績値	80.1	79.2	81.5	81.5%	
	達成率	102%	100.4%	102.8%	102.3%	%
平均自立期間 女性 【単年数値】（単位：歳）	目標値	85.2	85.4	85.6	85.8	86.0
	実績値	82.4	82.4	82.4	85.9	
	達成率	96.7%	96.5%	96.3%	100.1%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診の受診率について、目標達成はできなかったが、前年度より増加した。引き続き未受診者勧奨やみなし健診の情報提供を呼びかけ受診率向上に努めていく。</li> <li>平均自立期間については、男性は横ばい、女性は大幅に延伸した。今後も健診や介護予防事業等への参加を推進していく。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均自立期間の延伸傾向は評価できる一方で、国保における1人あたりの医療費が県内ではなお高い水準にあるので、引き続き予防事業や健康診断の受診率向上と、きめ細やかな保健指導に努めること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

2 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
03	健康づくりの推進	P40~41	健康福祉課

施策の方針	川本町に暮らす人がいつまでも元気でいられるように、幼少期から高齢期まで健康づくりを進めていきます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命を伸ばす健康づくりの推進</li> <li>・食育の推進</li> <li>・心の健康づくりの推進</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
学校給食における川本町産野菜の使用割合（重量ベース） 【単年数値】（単位：％）	目標値	30.0 %	31.0 %	32.0 %	34.0 %	35.0 %
	実績値	22.6%	25.40%	20.09%	24.20%	
	達成率	75.3%	81.90%	62.78%	71.17%	%
自死率 【単年数値】（単位：人口10万対）	目標値	0	0	0	0	0
	実績値	0	31.63	32.49%	0%	
	達成率	100%	0%	0%	100%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
/	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川本町産野菜の使用割合について 今年度は目標値よりも実績値が低くなってしまった。 農家の高齢化等により給食センターへ納入可能な野菜農家が減少し、町外業者に依頼をする必要があった。今後川本町産野菜の継続的な確保について検討する必要がある。</li> <li>・自死率について 今年度は自死率を0にするという目標を達成した。 自死は様々な要素が結びつき発生につながるため、自死の発生を未然に防止できるよう日頃から自死予防の啓発や相談窓口の周知により一層力を入れていく必要がある。また、研修等を通じた自死を未然に防ぐことのできる人材の育成や、講演会等を通じた若年層への啓発に引き続き取り組んでいく必要がある。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務課長）
/	

評価	最終評価（町長、教育長）
/	

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	担当課
04	地域医療の充実	P42~43	健康福祉課

施策の方針	生活する上で欠かすことの出来ないものとして医療体制の維持を図るとともに、現在の体制を有効に活用し、不足している部分を補うための施策を進めていきます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療体制の確保</li> <li>・医療・保健・介護の連携強化</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町内医療機関の診療科目数 【単年数値】（単位：科目）	目標値	14	14	14	14	15
	実績値	14	14	14	14	
	達成率	100%	100%	100%	100%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療科目数は医師確保により維持できている。</li> <li>・整備が進む新たな医療拠点、医療機関との連携を深め、安定した医療体制の構築を図る。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高騰の影響を勘案し、新病院建設がスムーズに進むよう医療機関と協議し必要な対策を検討すること。</li> <li>・令和8年度春の新病院スタートに向けて医療機関と更なる連携を図っていくこと。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな医療拠点と積極的に連携し、より充実したサービスの提供に努めること。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	担当課
05	公共交通の充実	P44~45	まちづくり推進課

施策の方針	地域間交通や町内交通の充実を図ることで、自家用者での移動ができない人でも、行きたいところに行けるように、町内外を円滑に移動できる交通環境を整えます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間交通の維持・確保</li> <li>・町内移動手段の維持・充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
隣接する市町との地域間乗合バス路線数 【単年数値】（単位：路線）	目標値	3	3	3	3	3
	実績値	3	3	3	3	
	達成率	100%	100%	100%	100%	%
広域都市部との地域間乗合バス路線数 【単年数値】（単位：路線）	目標値	1	1	1	1	1
	実績値	1	1	1	1	
	達成率	100%	100%	100%	100%	%
町内移動の新たなシステムの導入数 【累計値】（単位：件）	目標値	0	0	2	2	2
	実績値	0	0	0	0	
	達成率	0%	0%	0%	0%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通計画で定めた目標達成に向け、計画記載の各種取り組みを進めていく。</li> <li>・公共交通計画に基づく矢谷線デマンド乗合タクシー事業について、令和7年度に実証を行い、本格運行に向けた協議検討を実施する。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弓市魅力化実施計画や立地適正化計画とのつながりも意識すること。</li> <li>・他自治体の事例を参考に、各地域の実情をふまえてデマンド交通等の対策を検討すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度に策定した立地適正化計画の考え方「コンパクト・プラス・ネットワーク」に基づき、実情を踏まえながら最適な地域公共交通体系を具現化すること。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

1 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	担当課
06	移住・交流の推進	P46～48	まちづくり推進課

施策の方針	観光資源や地域資源を磨き、発信するとともに、町外の人との多様なつながりをつくる体制を強化することで、川本町の価値に共感する人の輪の拡大に努めます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定住環境の整備</li> <li>・ 相談支援体制の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町の住宅支援制度の利用者数（令和3年度からの累計値） 【累計値】（単位：件）	目標値	7	15	22	30	37
	実績値	6	13	22	23	
	達成率	86%	87%	100%	77%	%
相談事業を経た年間1ターン件数 【単年数値】（単位：件）	目標値	10	10	15	15	20
	実績値	19	11	18	26	
	達成率	190%	110%	120%	173%	%
相談事業を経た年間Uターン件数 【単年数値】（単位：件）	目標値	4	4	5	6	6
	実績値	0	14	7	2	
	達成率	0%	350%	140%	33%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住・定住のワンストップ窓口である（一社）かわもと暮らしへの相談を経て移住が決まった件数は年々増加している。特に1ターン件数が増加しているが、これはR7年度の島根フィルティーズ創設に向けて、3月中に町内へ異動した地域おこし協力隊が大きな要因となっている。</li> <li>・ 一方で窓口相談を経てUターンとなった件数は下降傾向にあり、Uターンを検討している出身者へどうアプローチするかが課題となっている。</li> <li>・ R6年度は、県との協議により、1ターン者の受け皿として県職員住宅に入居可能年数を1年から3年に利用拡大した。さらなる利用拡大に向けて、引き続き県と協議を行う。</li> <li>・ 都市部からの新たな人の流れを創出するため、女子野球という本町独自のコンテンツを用いた「女子野球で繋がるプロジェクト」が始動。R7年度より「島根フィルティーズ」を創設し、関係人口や交流人口の拡大を図る。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女子野球で繋がるプロジェクトについて、チーム創設に向けて準備が整ったことは大きな成果。安定的なチーム運営と、地域と一体となった活動に期待。</li> <li>・ 住宅施策については若年層の定住に一定の効果があることから、引き続き新たな住宅整備等を検討すること。</li> <li>・ 交流人口拡大、関係人口拡大に対応するため、必要な宿泊環境の整備について具体的に検討すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住環境プロジェクトチームの連携により、人口減少対策に即効性のある住宅施策を一層充実させること。</li> <li>・ 令和6年度に策定した立地適正化計画が打ち出している方向性にのっとり、一層の民間活力を促すこと。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

2 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 住み慣れた地域の暮らしが持続するまち（暮らし）
基本方針	持続可能な地域運営・たすけあいの仕組みづくり

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
06	移住・交流の推進	P46～48	まちづくり推進課

施策の方針	観光資源や地域資源を磨き、発信するとともに、町外の人との多様なつながりをつくる体制を強化することで、川本町の価値に共感する人の輪の拡大に努めます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定住環境の整備</li> <li>・相談支援体制の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
年間Iターン者数 【単年数値】（単位：人）	目標値	20	20	25	25	30
	実績値	7	3	20	13	
	達成率	35%	15%	80%	52%	%
年間Uターン者数 【単年数値】（単位：人）	目標値	10	10	13	15	15
	実績値	8	1	12	20	
	達成率	80%	10%	92%	133%	%
町内の関係案内所を通じたマッチング 件数 【単年数値】（単位：人）	目標値	0	5	10	10	15
	実績値	0	25	25	41	
	達成率	0%	500%	250%	410%	%

評 価	担当課評価
/	

評 価	一次評価（副町長、総務財政課長）
/	

評 価	最終評価（町長、教育長）
/	

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 暮らしを支える生業、地域資源を活かした産業が根付くまち（産業）
基本方針	産業育成・起業支援

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
07	農林水産業の振興	P50～52	産業振興課

施策の方針	新たな就労者の確保や作業の効率化、生産基盤の保全などを進め、持続可能な農林水産業の確立を目指します。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の高付加価値化の推進</li> <li>・農業基盤の整備・保全</li> <li>・林業の振興</li> <li>・水産業の振興</li> <li>・担い手の確保・育成</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
エゴマ10アールあたり販売額 【単年度値】（単位：円）	目標値	55,500	64,750	74,000	83,250	92,500
	実績値	36,200	40,984	40,000	40,000	
	達成率	65.2%	63.3%	54.1%	48.0%	%
有害鳥獣被害額 【単年度値】（単位：千円）	目標値	1,600	1,500	1,400	1,200	1,000
	実績値	2,055	2,326	1,167	1,086	
	達成率	28.4%	55.1%	119.9%	110.4%	%
荒廃竹林の整備面積 【単年度値】（単位：アール）	目標値	200	100	100	100	100
	実績値	0	33	0	0	
	達成率	0%	33.0%	0%	0%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エゴマ生産者の高齢化により作付面積や生産量が減少しているため、収穫期の違う品種の栽培、新たな販路拡大支援や高付加価値化の推進を図った。引き続き、新たな担い手の確保や、生産量の増加を推進していく必要がある。</li> <li>・有害鳥獣対策として、農作物被害を軽減するために購入した資材費等に対し補助金を交付し支援を行った。また、猿の群れ分布やGPSによる行動域の把握を実施し、関係機関と協力しながら大型捕獲檻による個体数の削減を実施する。</li> <li>・荒廃竹林の整備については、森林組合とともに地権者や場所の選定を実施したものの2年連続で補助申請はなく、町としても積極的な事業展開に至っていない。要因として、竹林の利活用に向けた取組の進展がなく、町の資源も乏しいため、見直し検討が必要である。</li> </ul>
評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資材エネルギー価格高騰など厳しい状況が続く中、本町の農林水産業の持続性を高めるための諸施策を令和7年度より拡充。施策の活用を図り状況を注視すること。</li> <li>・エゴマについては裏作や有利な販売先確保などにより収益増を図る。</li> <li>・有害鳥獣対策は集落での追い払い体制の構築を図り、実践を通じてより効果的な対策を検討すること。</li> </ul>
評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

2 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 暮らしを支える生業、地域資源を活かした産業が根付くまち（産業）
基本方針	産業育成・起業支援

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
07	農林水産業の振興	P50~52	産業振興課

施策の方針	新たな就労者の確保や作業の効率化、生産基盤の保全などを進め、持続可能な農林水産業の確立を目指します。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業の高付加価値化の推進</li> <li>・ 農業基盤の整備・保全</li> <li>・ 林業の振興</li> <li>・ 水産業の振興</li> <li>・ 担い手の確保・育成</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
新たな森林管理システム実施面積 【累計値】（単位：ヘクタール）	目標値	10	15	20	25	30
	実績値	2	2	2	2	
	達成率	20%	13%	10%	8%	%
新規就農者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	1	1	1	1	1
	実績値	0	2	0	1	
	達成率	0%	200.0%	0%	100%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
評価	<p>・ 新たな森林管理システムについては、地権者や現地確認を実施するが、候補地の選定に至っていない。</p> <p>・ 新規就農者の確保について、R4年とR6年については、目標数を確保することができた。毎年1名の確保に向けて新たな就農プランを作成し募集等を行っていきたい。</p>
評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
評価	最終評価（町長、教育長）
評価	

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 暮らしを支える生業、地域資源を活かした産業が根付くまち（産業）
基本方針	産業育成・起業支援

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
08	商工業・サービス業の振興	P54~55	産業振興課

施策の方針	町民の暮らしを支える商工業・サービス業を維持し、生活利便機能と雇用の維持、町の拠点エリアの魅力向上を図ります。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元事業者への支援の充実</li> <li>・新たなサービス業の振興</li> <li>・町の拠点エリアの魅力向上</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町内の起業件数（令和3年度からの累計値） 【累計値】（単位：件）	目標値	1	3	4	6	7
	実績値	1	1	3	5	
	達成率	100%	33.3%	75.0%	83.3%	%
弓市地区での起業・開業者数（令和3年度からの累計値） 【累計値】（単位：件）	目標値	1	2	3	4	5
	実績値	1	1	2	2	
	達成率	100%	50.0%	66.7%	50.00%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業・創業に関する支援策（家賃補助）や県によるセミナー等の周知を行い、確実な起業に結びつけた。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会や（一社）かわもと暮らしなど関係機関と情報交換会を密にし、事業承継や新たなビジネスチャンスにつながる細やかな情報把握に努めること。</li> <li>・立地適正化計画都市機能誘導区域における新たな支援施策の活用により、空き店舗対策や起業、創業の促進に努めること。</li> <li>・宿泊業などニーズの高い業種の創出に向けた可能性把握、検討を進めること。</li> <li>・特定地域協同事業組合については女子野球でつながるプロジェクト事業を契機に具体的な検討を本格化すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 暮らしを支える生業、地域資源を活かした産業が根付くまち（産業）
基本方針	産業育成・起業支援

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
09	経済循環の向上	P56～57	産業振興課

施策の方針	域内経済の活性化を図るため、町内消費者や事業所・施設などによる町内調達を推進し、町内での商取引の拡大促進を図るとともに、町内産品の町外への販売促進を図り、経済循環を高めます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元事業者への支援の充実</li> <li>・新たなサービス業の振興</li> <li>・町の拠点エリアの魅力向上</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
電子決済導入事業者（店舗）数 【累計値】（単位：件）	目標値	20	60	70	75	80
	実績値	20	61	60	60	
	達成率	100%	101.7%	85.7%	80.0%	%
道の駅への新規出荷組合員数 【累計値】（単位：人）	目標値	1	1	1	1	3
	実績値	2	3	10	17	
	達成率	200%	300.0%	1000.0%	1700.0%	%
道の駅かわもとの売上高 【単年度値】（単位：百万円）	目標値	152.8	152.8	152.8	168.1	183.4
	実績値	139.3	151.4	156.5	146.6	
	達成率	91.16%	99.1%	102.4%	87.2%	%

評価	担当課評価
B	産直市出荷者と協議などを重ね、道の駅への新規出荷組合員数は目標値を達成することができた。 道の駅への来店者が交通網の発展なども影響し減少したが、引き続き施設の魅力向上を推進し、次年度以降も更なる増加を目指す。

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅の来客者減や売上減の要因分析と対策を検討すること。</li> <li>・6次産業化の助成制度等を活用しながら出荷組合との連携を強化し、商品の開発や組合員数の維持拡大に努めること。</li> <li>・商工会と連携し、ふるさと納税制度なども活用し、地産地消や来訪者増に繋がる取組を検討すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内の経済循環の拠点である道の駅のソフト及びハード面の今後のあり方について、昨年度策定した立地適正化計画による方向性を見据え、速やかに検討すること。</li> </ul>

【評価】A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）

B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）

C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）

D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 暮らしを支える生業、地域資源を活かした産業が根付くまち（産業）
基本方針	産業育成・企業支援

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
10	起業支援・企業誘致の推進	P58～59	産業振興課

施策の方針	起業支援・町外からの企業誘致により、町に新たな力や人材を取り込み、新たな産業の育成を目指します。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起業支援の充実</li> <li>・ 企業誘致の推進</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町内の起業件数（令和3年度からの累計値）【再掲】 【累計値】（単位：件）	目標値	1	3	4	6	7
	実績値	1	1	3	5	
	達成率	100%	33.3%	75.0%	83.3%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規の起業、創業に結び付けるため、商工会と連携しながら相談や支援に取り組んだ。</li> <li>・ 新規起業者の発掘、企業の進出を促すため、支援制度の検討を行う。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商工会や（一社）かわもと暮らしなど関係機関と情報交換会を密にし、事業承継や新たなビジネスチャンスにつながる細やかな情報把握に努めること。</li> <li>・ 誘致企業については町内での再投資による雇用拡大に向けて関係を密にして取組を進めること。</li> <li>・ 地方創生に繋がる、若者や女性にとって魅力のある雇用の場の創出に向けて企業誘致を含め検討すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 暮らしを支える生業、地域資源を活かした産業が根付くまち（産業）
基本方針	産業育成・起業支援

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
11	雇用機会の充実と安定	P60～61	産業振興課

施策の方針	事業者が人材を確保できるように支援するとともに、すべての人が働きやすく、活躍できるような就労環境の実現を目指します。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者の人材確保の支援</li> <li>・子育て世代が働きやすい環境づくり</li> <li>・多様な立場・状況に応じた雇用・就業支援</li> <li>・誰もがいきいき働ける職場づくり</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町内企業ガイダンスへの参加者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	0	40	45	50	55
	実績値	0	62	88	137	
	達成率	-	155.0%	195.6%	274.0%	%
「かわもと暮らし」における就業相談件数 【単年度値】（単位：人）	目標値	10	10	15	15	20
	実績値	10	3	6	0	
	達成率	100%	30.0%	40.0%	0.0%	%
「夢と可能性に挑戦する人財定住助成金事業」申請件数 【累計値】（単位：件）	目標値	2	10	20	30	40
	実績値	2	4	6	12	
	達成率	100%	40.0%	30.0%	40.0%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業ガイダンスについては、継続的に高校と連携しながら開催することができている。参加者を高校1年生から参加できるよう広げたことにより増加となり、企業からも高評価であった。</li> <li>・引き続き関係機関との連携強化を図るため、継続実施したい。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・深刻な人手不足が継続する中、若年層等に対する企業情報の発信や、事業者側に魅力ある職場を整備してもらうための意識啓発を継続すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 子ども達の夢を育み、挑戦する人材が育つまち（教育）
基本方針	子育て・学び環境の充実

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
12	結婚・子育て支援の充実	P62～64	健康福祉課

施策の方針	川本町で生まれ、育つ子ども達と育てる保護者が、川本で子育て出来て良かったと感じることができるよう、きめ細かな子育て支援を進めます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚・出産・子育てしやすい環境の充実</li> <li>・健やかに子育てする環境の充実</li> <li>・地域で支える環境の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
年間出生者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	20	20	20	20	20
	実績値	16	16	14	11	
	達成率	80%	80.0%	70.0%	55.0%	%
保育所待機児童数 【単年度値】（単位：人）	目標値	0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0	0	
	達成率	100%	100%	100%	100%	%
地域住民主体の子育て拠点施設の年間利用者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	250	250	300	350	400
	実績値	0	10	240	363	
	達成率	0%	4.0%	80%	103.7%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育料、保育所給食費の完全無償化、子ども医療費（高校卒業まで）の全額助成の経済的負担の軽減対策を継続して実施している。</li> <li>・保育所と連携、調整を行い、待機児童数0人の目標は達成できた。</li> <li>・地域住民主体の子育て拠点について 三原まちづくりセンターを拠点として、中間支援組織「たすけあい川本」が「おでかけいただきますの日」、「自然観察会」や[R7.2月より「ここにこ」という子育て世代の交流・相談の場を開催している。今後は、ファミリーサポートセンター事業に取り組み、子どもから高齢者まで住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会の実現にむけて取り組んでいく。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き充実した子育てしやすい環境づくりに取り組むとともに、出生率増加については広報活動や移住定住施策と連携した取り組みを行うこと。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

1 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 子ども達の夢を育み、挑戦する人材が育つまち（教育）
基本方針	子育て・学び環境の充実

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
13	川本らしい学びの環境の充実	P66~68	教育課

施策の方針	小学校、中学校、高校が1校ずつ町内にあるという特色を活かして、川本の子ども達の成長を地域全体で支えていく取り組みを進めていきます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域や社会に開かれた教育の推進</li> <li>・ 学ぶ意識の向上・確かな学力の育成</li> <li>・ 教育環境の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した児童の割合（小学生） 【単年度値】（単位：％）	目標値	93.0	94.0	95.0	96.0	97.1
	実績値	88.0	93.0	86.0	89.0	
	達成率	94.6%	98.9%	90.5%	92.7%	％
地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合（中学生） 【単年度値】（単位：％）	目標値	84.0	85.0	86.0	87.0	88.2
	実績値	72.0	90.0	92.0	100.0	
	達成率	85.7%	105.9%	107.0%	114.9%	％
地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合（高校生） 【単年度値】（単位：％）	目標値	57.8	58.8	59.9	60.9	62.0
	実績値	66.0	68.3	72.4	68.8	
	達成率	114.2%	116.2%	120.9%	113.0%	％

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校教育と社会教育との連携により、児童生徒と地域住民との対話の機会創出が進んでいる。具体的には、ジョブカフェ（中1）、かわもと一く（小5、中2）、職業体験（中3）など。また、かわもとあそびを拠点とした異世代交流が進み、地域活動に積極的に参加する生徒も増加。KPIにおいて中学生の目標達成率が向上していることは、その成果と思われる。</li> <li>・ 教育ビジョンを柱として、町全体で子どもの教育に関わる風土の醸成に向けて引き続き取り組む。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校教育、社会教育ともに本町ならではの環境整備に努めているところであるが、引き続き教育機関と連携を密にし子どもたちの学びや成長を支える機会の創出に関して必要な課題に細やかに取り組むこと。</li> <li>・ 引き続き地域活動への関心や活動への参加を促すための体制整備に取り組むこと。</li> <li>・ 学校建設にあたっては検討委員会を中心にして教育機関や関係者の意見を踏まえ計画的に検討を進めること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

2 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 子ども達の夢を育み、挑戦する人材が育つまち（教育）
基本方針	子育て・学び環境の充実

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	担当課
13	川本らしい学びの環境の充実	P66～68	教育課

施策の方針	小学校、中学校、高校が1校ずつ町内にあるという特色を活かして、川本の子ども達の成長を地域全体で支えていく取り組みを進めていきます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や社会に開かれた教育の推進</li> <li>・学ぶ意識の向上・確かな学力の育成</li> <li>・教育環境の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
情報を、勉強したことや知っていることと関連付けて理解していると回答した中央高校3年生の割合 【単年度値】（単位：％）	目標値	83.0	85.0	88.0	90.0	95.0
	実績値	74.7	79.1	85.7	85.7	
	達成率	90.0%	93.1%	97.4%	95.2%	%
小中学校に配置されたタブレット端末を学習活動に活用した日数の割合 【単年度値】（単位：％）	目標値	20	29	38	47	55
	実績値	46.5	74.5	41.9	52.1	
	達成率	232.5%	256.9%	110.3%	110.9%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
/	

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
/	

評価	最終評価（町長、教育長）
/	

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 子ども達の夢を育み、挑戦する人材が育つまち（教育）
基本方針	子育て・学び環境の充実

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	担当課
14	学び続けられる環境の充実	P70~72	教育課

施策の方針	子どものときから、高齢者になっても、主体的に活動し学び続けられる取り組みを進めて、いつまでもいきいきと暮らしていくことが出来る環境を充実させていきます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育の充実</li> <li>・文化活動等の充実・文化財の保護</li> <li>・生涯スポーツの推進</li> <li>・読書活動の充実</li> <li>・国際交流の促進</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
公民館活動の参加者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	400	450	500	550	600
	実績値	374	481	435	334	
	達成率	93.5%	106.9%	87.0%	60.70%	%
体力・運動能力調査の参加者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	55	60	65	70	75
	実績値	50	34	64	59	
	達成率	90.9%	56.7%	98.50%	84.28%	%
読書の好きな子どもの割合 （小学生） 【単年度値】（単位：%）	目標値	85.0	88.0	90.0	90.0	90.0
	実績値	83.0	86.0	65.0	82	
	達成率	97.6%	97.7%	72.20%	91.1%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館活動について、事業実施回数の減少に伴い参加者数も減少した。活動内容、活動回数ともに再構築していく必要があると考えている。</li> <li>・体力・運動能力調査について、目標値に対しての達成率は下がっているが、おおむね前年度程度の参加者数となっている。参加される方の意識や意欲は高く、今後も継続して呼びかけていく必要がある。</li> <li>・読書の好きな子どもの割合について、昨年度の大幅な減少から回復したため、その要因を関係者ととも調査把握する。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数が減少した公民館活動について、計画的に効率的に事業を進めること。</li> <li>・コロナ後の事業や活動の再開が増える中、各種事業の目的に照らし、町民のニーズを踏まえながら効果的な事業の実施体制について検証すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

2 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 子ども達の夢を育み、挑戦する人材が育つまち（教育）
基本方針	子育て・学び環境の充実

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
14	学び続けられる環境の充実	P70~72	教育課

施策の方針	子どものときから、高齢者になっても、主体的に活動し学び続けられる取り組みを進めて、いつまでもいきいきと暮らしていくことが出来る環境を充実させていきます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育の充実</li> <li>・文化活動等の充実・文化財の保護</li> <li>・障害スポーツの推進</li> <li>・読書活動の充実</li> <li>・国際交流の促進</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
読書の好きな子どもの割合 （中学生） 【単年度値】（単位：％）	目標値	83.0	84.0	85.0	85.0	85.0
	実績値	88.0	71.0	44.0	78	
	達成率	106.0%	84.5%	51.8%	91.76%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
/	

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
/	

評価	最終評価（町長、教育長）
/	

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 子ども達の夢を育み、挑戦する人材が育つまち（教育）
基本方針	子育て・学び環境の充実

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
15	多様性のある地域社会の実現	P74~75	まちづくり推進課

施策の方針	すべての町民がお互いの人権を尊重し、性別・人種・国籍・宗教・価値観の違いや障がいの有無に関わらずお互いを認め合い、それぞれの幸福を追求できる多様性のある地域社会の実現を目指します。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権意識の定着</li> <li>・男女共同参画の推進</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
人権講演会等への参加者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	200	300	400	450	500
	実績値	297	200	278	347	
	達成率	148.5%	66.7%	69.5%	77.1%	%
町の審議会等への女性の参画率 【単年度値】（単位：%）	目標値	21.9	24.0	26.2	28.4	30.6
	実績値	20.2	24.8	24.5	24.6	
	達成率	92.2%	103.3%	93.5%	86.6%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の方針目標を目指し、引き続き意識的な女性の参画や意識啓発に向けた取組を進める。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き広報、啓発活動を通じて意識の定着に努める。適宜、現状を点検すること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち すべての住民が、安心して暮らせるまち（安全）
基本方針	防災・減災対策や生活基盤の整備

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
16	防災・減災対策の充実	P76~78	総務財政課

施策の方針	一つでも多くの災害発生リスク軽減に努めるとともに、災害時にも被害が最小限に抑えられ、災害への不安が軽減されるような安全に暮らせる環境づくりを進めます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治水・治山対策の推進</li> <li>・地域防災力の向上</li> <li>・消防機能の充実</li> <li>・危機管理体制の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
治水対策未実施地区数 【単年度値】（単位：地区）	目標値	3	3	3	3	2
	実績値	3	3	3	3	
	達成率	100%	100%	100%	100%	%
防災士の数 【累計値】（単位：人）	目標値	4	6	8	9	10
	実績値	3	3	5	5	
	達成率	75.0%	50.0%	62.50%	55.56%	%
自主防災組織の訓練（研修）の参加者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	300	400	500	600	800
	実績値	302	403	487	502	
	達成率	100%	100.8%	97.40%	83.67%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治水対策事業については国、県の協力を得て着実に進行中。</li> <li>・防災士について、令和6年度は受講者が無かったが、防災意識の高まりと、受講について関心のある方があった。令和7年度での受講希望になる予定。</li> <li>・避難訓練等については、民間事業者との共催によるセミナーなども行い、参加者数は伸びている。しかし、自主防災組織の参加は伸び悩んでいることもあり、訓練内容の見直しなど再検討を行う。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施中の治水対策が着実に実現できるよう、また川本堤防の完成堤防化に向け引き続き国・県に対して要望を行っていくこと。</li> <li>・水防災をはじめ、地震や雪害などへの備えも含めて意識啓発に努めること。</li> <li>・火災現場での事故の教訓を活かし、出動時のルールの再確認を行うとともに、装備品の更新など安全対策の徹底に努めること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度に策定した立地適正化計画における防災指針をはじめ、防災・減災対策を充実するとともに、国・県への要望を強化すること。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち すべての住民が、安心して暮らせるまち（安全）
基本方針	防災・減災対策や生活基盤の整備

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
17	日常の安全対策の充実	P80～81	総務財政課

施策の方針	交通事故や犯罪などが起きない、安心して暮らせる環境づくりを進めます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全対策の充実</li> <li>防犯対策の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
町内の交通事故死者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0	1	
	達成率	100%	100%	100%	0%	%
町内の詐欺被害件数 【単年度値】（単位：件）	目標値	0	0	0	-	-
	実績値	1	0	1	-	-
	達成率	0%	100.0%	0%	%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>死亡事故は1件（消防活動中）が発生。</li> <li>事故件数は2件であった。</li> <li>引き続き関係機関と連携した交通安全の取り組みを実施する。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察など関係機関と連携し、交通安全運動の充実・防犯意識の啓発に取り組むこと。</li> <li>詐欺被害にかかるKPIについては町内での実態把握が困難な数値であることから指標から除外することが適当。急増するスマホ、SNSを活用した特殊詐欺については警察署と連携し、広報活動に努める。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

# 施策評価シート

1 / 1

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち すべての住民が、安心して暮らせるまち（安全）
基本方針	防災・減災対策や生活基盤の整備

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
18	インフラ整備・環境対策の推進	P82~84	地域整備課

施策の方針	住み慣れた地域で暮らし続けられる生活基盤を整えます。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地の機能強化</li> <li>・ 道路の維持・整備</li> <li>・ 上下水道の維持・整備</li> <li>・ 情報通信網の活用</li> <li>・ 居住環境の充実</li> <li>・ 環境対策の充実</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
弓市地区の居住者数 【単年度値】（単位：人）	目標値	785	776	768	760	752
	実績値	717	747	721	728	
	達成率	91.3%	96.3%	93.9%	95.8%	%
改良計画路線の改良率 【累計値】（単位：%）	目標値	52.4	52.7	52.9	54.0	55.1
	実績値	52.4	52.4	52.4	52.4	
	達成率	100.0%	99.4%	99.1%	97.0%	%
汚水処理人口普及率 【累計値】（単位：%）	目標値	65.5	65.9	66.4	66.8	67.2
	実績値	63.5	64.6	68.7	66.0	
	達成率	96.9%	98.0%	103.5%	98.8%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 弓市地区の居住者については、川本堤防の完成堤防化が大前提であり、実現に向け令和7年2月に寄附手続きに向けた確認書を締結。</li> <li>・ 道路改良について、田原絵堂線本線は完了し付帯工事を実施中。</li> <li>・ 汚水処理普及率について、令和5年度対比、処理人口が約100人減であったため減少となっている。普及向上に向け継続して強化を図る。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施中の治水対策が着実に実現できるよう、川本堤防の完成堤防化に向け引き続き国・県に対して要望を行っていくこと。</li> <li>・ 道路改良についても計画的に実施していくこと。</li> <li>・ 町民の暮らしやすい環境づくりに向け都市再生整備計画において具体的な事業の検討を進めること。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

1 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 効率的な行財政運営を推進します
基本方針	効率的な行財政運営を推進

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
19	効率的な行財政運営の推進	P86～87	総務財政課

施策の方針	財政健全化を推進するとともに、町民から信頼される役場の実現に向けた行政を推進します。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設等総合管理計画の推進</li> <li>・ 行政サービスの高度化・効率化・透明化の推進</li> <li>・ 持続可能な財政基盤の確立</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
公共施設の総延べ床面積 【単年度値】（単位：千㎡）	目標値	66	65	64	63	62
	実績値	67	65	65	65	
	達成率	98.5%	98.5%	98.5%	103.2%	%
自らが希望して専門研修に参加した職員の割合 【単年度値】（単位：%）	目標値	43.8	56.2	68.8	81.3	100.0
	実績値	49.2	45.9	71.0	73.8	
	達成率	112.3%	81.70%	103.2%	90.8%	%

評価	担当課評価
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門研修への参加率は目標達成まであと一步の状況。</li> <li>・ 島根県市町村総合事務組合研修への受講割合は、県内自治体トップの71.4%と非常に高い。</li> <li>・ 事務改善や企画立案能力の向上に向けた研修を次年度に取り組む。</li> <li>・ 当初予算要求時において、スクラップ&amp;ビルドの検討を促す仕組みをR7当初予算要求時から開始した。</li> </ul>

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治水対策等の大型事業により、当面の歳出増は否めないが、中長期視点に立った安定的な財政運営に努める。</li> <li>・ 公共施設維持管理システムの有効活用を検討すること</li> <li>・ 令和6年度に立地適正化計画策定。今後策定する都市再生整備計画に基づく事業実施に向けた財源確保のための事業のスクラップ&amp;ビルドが必要。</li> <li>・ 限られた体制の中で、最高のパフォーマンスを出せるよう、人事評価制度の運用見直しや研修制度等の充実を図る。</li> </ul>

評価	最終評価（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一次評価のとおりとする。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 施策評価シート

2 / 2

第6次総合計画の位置づけ

将来像（基本目標）	たすけあい・支えあう中で自分らしく暮らし続けられるまち 効率的な行財政運営を推進
基本方針	効率的な行財政運営の推進

基本施策番号	基本施策名	記載ページ	主担当課
19	効率的な行財政運営の推進	P86~87	総務財政課

施策の方針	財政健全化を推進するとともに、町民から信頼される役場の実現に向けた行政を推進します。
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設等総合管理計画の推進</li> <li>・ 行政サービスの高度化・効率化・透明化の推進</li> <li>・ 持続可能な財政基盤の確立</li> </ul>

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
積立金現在高 【単年度値】（単位：百万円）	目標値	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
	実績値	2,425	2,495	2,474	2,340	
	達成率	105.4%	108.5%	107.6%	101.7%	%
地方債現在高 【単年度値】（単位：百万円）	目標値	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800
	実績値	5,483	5,385	5,362	5,485	
	達成率	87.5%	89.1%	89.5%	87.5%	%
町税の徴収率 【単年度値】（単位：%）	目標値	95.00	95.05	95.10	95.15	95.20
	実績値	95.90	96.10	95.90	95.90	
	達成率	100.9%	101.1%	100.8%	100.7%	%

評価	担当課評価
/	

評価	一次評価（副町長、総務財政課長）
/	

評価	最終評価（町長、教育長）
/	

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 重点プロジェクト 施策評価シート

重点PJ	プロジェクト名	記載ページ	主担当課
01	地域運営・たすけあいの仕組みづくり	P92～P95	まちづくり推進課

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
住民自らが地域ビジョンを策定した地区数（累計） （単位：地区）	目標値	2	5	5	8	8
	実績値	2	2	2	2	
	達成率	100%	40%	40%	25%	%
住民主体の集いの場の設置数（累計） （単位：ヶ所）	目標値	5	5	5	6	6
	実績値	5	5	5	5	
	達成率	100%	100%	100%	83%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	【担当課評価】
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長会議での周知や他課と横断的に協議を行い、目標達成に至るよう取組を進める。</li> <li>・複数の地域が連携し、地域の生活機能の維持・改善や地域ビジョン策定に取り組む補助事業を令和5年度に創設したが実績はなかった。</li> <li>・地域ビジョンの策定については審議会でも意見を頂いたとおりに限界を感じている。R7年度は各自治会にヒアリングを行い、状況把握に努めると共に、立地適正化計画等と連動し地域づくりに波及させたい。</li> </ul>

評価	【一次評価】（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地適正化計画をふまえて、自治会長連合会や社会福祉協議会や中間支援組織等関係機関と連携を密にし広域的な課題や個別課題に細やかに対応すること。</li> <li>・新たな中間支援組織の設立はこれまでの取り組みの成果。安定的な運営や継続的な活動が行えるよう状況把握に努めること。</li> </ul>

【外部評価】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ビジョン策定は、自治会にとって負担しかないのでは。</li> <li>・KPIのうち『住民主体の集いの場』の定義がわからないので整理が必要。</li> </ul>

評価	【最終評価】（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の自治機能をリードすることとなる組織等と緊密に連携し、令和6年度に策定した立地適正化計画の考え方「コンパクト・プラス・ネットワーク」に基づく地域づくりに取り組むこと。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 重点プロジェクト 施策評価シート

重点PJ	プロジェクト名	記載ページ	主担当課
02	医療・介護・福祉サービスの強化	P96~P99	健康福祉課

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
平均自立期間（男性） （単位：歳）	目標値	78.5	78.9	79.3	79.7	80.0
	実績値	80.1	79.2	80.2	81.5	
	達成率	102.0%	100.4%	101.1%	102.3%	%
平均自立期間（女性） （単位：歳）	目標値	85.2	85.4	85.6	85.8	86.0
	実績値	82.4	82.4	82.4	85.9	
	達成率	96.7%	96.5%	93.3%	100.1%	%
地域住民主体の子育て拠点施設の年間利用者数 （単位：人）	目標値	250	250	300	350	400
	実績値	0	10	240	363	
	達成率	0.0%	4.0%	80.0%	103.7%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	【担当課評価】
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均自立期間は、男女とも達成できた。 健康づくりや介護予防事業の重要性を認識し取り組んでいる町民の方が増えている成果と考える。R7は、「フレイル予防」をテーマに保健事業と介護予防の一体化実施に取り組む予定である。</li> <li>・地域住民主体の子育て拠点について 三原まちづくりセンターを拠点として、中間支援組織「たすけあい川本」が「おでかけいただきますの日」やR7.2月より「ここにこ」という子育て世代の交流・相談の場を開催している。今後は、ファミリーサポートセンター事業に取り組み、子どもから高齢者まで住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会の実現にむけて取り組んでいく。</li> </ul>

評価	【一次評価】（副町長、総務財政課長）
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き町民やサービス利用者の声を基に、中間支援組織や医療機関と連携を図りながら子育て環境の充実や平均自立期間の延伸に努めること。</li> <li>・今後取り組むファミリーサポートセンター事業について、実施状況を見ながら必要な課題に対応すること。</li> </ul>

【外部評価】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者、特に医師の確保が課題。また、介護職などをはじめとした外国人技能実習生が継続的に仕事を続けられるように、住まいの確保、生活の支援が必要。</li> <li>・ファミリーサポートセンター事業の拠点について、三原だけでなく学校に近い場所での実施も検討すべき。</li> </ul>	

評価	【最終評価】（町長、教育長）
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年春に予定される社会医療法人・仁寿会による「地域総合ヘルスケアステーションかわもと施設群」の竣工を控え、医療・介護・福祉サービスと子育て支援の更なる充実を図ること。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 重点プロジェクト 施策評価シート

重点PJ	プロジェクト名	記載ページ	主担当課
03	コンパクトタウン弓市の魅力向上	P100~P103	まちづくり推進課

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
弓市地区の居住者数 (単位：人)	目標値	785	776	768	760	752
	実績値	717	747	721	728	
	達成率	91.3%	96.3%	93.9%	95.8%	%
弓市地区での起業・開業者数 (累計値) (単位：件)	目標値	1	2	3	4	5
	実績値	1	1	2	2	
	達成率	100.0%	50.0%	66.6%	50.0%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%
	目標値					
	実績値					
	達成率	%	%	%	%	%

評価	【担当課評価】
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度に弓市魅力化実施計画案を作成した。</li> <li>・令和6年度に策定した立地適正化計画の区域設定、誘導施策ともリンクさせながら具体的な事業予定と規模を検討する。</li> </ul>

評価	【一次評価】（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地適正化計画に基づくまちづくりと移住定住施策を進めることにより民間投資を促すこと。</li> <li>・弓市市内の交流を促進するうえで必要な宿泊施設の不足について検討すること。</li> </ul>

外部評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、限界集落も増えてくる。コンパクトタウンとして弓市に人を集め、住みやすい町をつくるために、行政だけでなく未来がある人と検討すべき。</li> </ul>

評価	【最終評価】（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会や観光協会、一般社団法人かわもと暮らしと更なる連携を図り取組を進めること。</li> <li>・令和6年度に策定した立地適正化計画が打ち出す理念「コンパクトタウンかわもと」の中核たる弓市における、宿泊ニーズをはじめとする民間活力を呼び込む取組を進めること。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 重点プロジェクト 施策評価シート

重点PJ	プロジェクト名	記載ページ	主担当課
04	地域資源を活かした付加価値の創出	P104~P107	産業振興課

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
道の駅かわもとの売上高 (単位：百万円)	目標値	152.8	152.8	152.8	168.1	183.4
	実績値	139.3	151.4	156.5	146.6	
	達成率	91.1%	99.1%	102.4%	87.2%	%
町内の起業家数（累計値） (単位：件)	目標値	1	3	4	6	7
	実績値	1	1	3	5	
	達成率	100.0%	33.3%	75.0%	83.3%	%
電子決済導入事業者（店舗）数 【累計値】（単位：件）	目標値	20	60	70	75	80
	実績値	20	61	60	60	
	達成率	100%	101.7%	85.7%	80.0%	%
新規就農者数（累計値） (単位：人)	目標値	1	2	3	4	5
	実績値	0	2	2	3	
	達成率	0%	100%	66%	75%	%

評価	【担当課評価】
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅来店者の減少が売上に影響しているが、引き続き施設の魅力向上を推進し、次年度以降の更なる増加を目指すため継続する。</li> <li>・新規就農者の確保について、令和6年度は1名確保することができた。今後は地域おこし協力隊制度の活用、また新たな就農プランを作成し、就農相談会等へ参加することで新規就農者及び起業家を発掘するため継続する。</li> <li>・電子決済を活用した町内消費拡大策は、導入事業者数は横ばいのため一定の成果につながったと判断できる。そのため、新たな事業展開は終了する。</li> <li>・町内の起業数は目標には届いていないが、商工会と連携しながら新たな起業につながっている。次年度では、新たに都市機能誘導区域内での起業・創業に向けた展開ができるよう取組を継続する。</li> </ul>

評価	【一次評価】（副町長、総務財政課長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅の来客者減、売上減の要因を分析し対策を検討すること。</li> <li>・商工会や（一社）かわもと暮らしなど関係機関と情報交換会を密にし、事業承継や新たなビジネスチャンスにつながる細やかな情報把握に努めること。</li> <li>・地域おこし協力隊等で起業を志す者の発掘に向けて、ビジネスコンペティションの実施や支援制度の活用など時機を得た取組を行うこと。</li> <li>・資材エネルギー価格高騰など厳しい状況が続く中、本町の農林水産業の持続性を高めるための諸施策を令和7年度より拡充。施策の活用を図り状況を注視すること。</li> </ul>

【外部評価】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水田農業の振興について、米不足の中で抜本的に見直しをすべき。耕作放棄地を復元するための行政の支援が必要。</li> <li>・電子決済は、買い物に行きたくても行けない人のためにも普及すべき。</li> </ul>	

評価	【最終評価】（町長、教育長）
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内の経済循環の拠点である道の駅のソフト及びハード面の今後のあり方について、令和6年度に策定した立地適正化計画による方向性を見据え、速やかに検討すること。</li> <li>・国や県の施策を呼び込むとともに、令和7年度より拡充した諸施策の活用を図り、農林水産業の付加価値を向上させること。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）  
 B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）  
 C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）  
 D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 重点プロジェクト 施策評価シート

重点PJ	プロジェクト名	記載ページ	主担当課
05	保小中高の連携による教育環境の充実	P108~P111	教育課

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
地域社会の魅力や課題について考える学習に主体的に取り組んでいると回答した児童の割合（小学生） （単位：％）	目標値	93.0	94.0	95.0	96.0	97.1
	実績値	88.0	93.0	86.0	89.0	
	達成率	94.6%	98.9%	90.5%	92.7%	%
地域社会の魅力や課題について考える学習に主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合（中学生） （単位：％）	目標値	84.0	85.0	86.0	87.0	88.2
	実績値	72.0	90.0	92.0	100.0	
	達成率	85.7%	105.9%	107.0%	114.9%	%
地域社会の魅力や課題について考える学習に主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合（高校生） （単位：％）	目標値	57.8	58.8	59.9	60.9	62.0
	実績値	66.0	68.3	72.4	68.8	
	達成率	114.2%	116.2%	120.9%	113.0%	%
情報を、勉強したことや知っていることと関連付けて理解していると回答した高校3年生の割合 （単位：％）	目標値	83.0	85.0	88.0	90.0	95.0
	実績値	74.7	79.1	85.7	85.7	
	達成率	90.0%	93.1%	97.4%	95.2%	%

評価	【担当課評価】
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育と社会教育との連携により、児童生徒と地域住民との対話の機会創出が進んでいる。具体的には、ジョブカフェ（中1）、かわもと一く（小5、中2）、職業体験（中3）など。</li> <li>・かわもとあそラボを拠点とした異世代交流が進み、地域活動に積極的に参加する生徒も増加。KPIにおいて中学生の目標達成率が向上していることは、その成果と思われる。しかし、活動の拡大・利用者の増加等により、スタッフの体制や場所の拡大等拡充していく必要があると考えている。</li> <li>・島根中央高校では、令和7年度から高校内の空き教室を活用し、公設民営方式による学習塾を開設する。「特別進学ルート」との連携により、新たな魅力に繋げていく。</li> <li>・教育ビジョンを柱として、町全体で子どもの教育に関わる風土の醸成に向けて引き続き取り組む。</li> </ul>

評価	【一次評価】（副町長、総務財政課長）
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育、社会教育ともに本町ならではの環境整備に努めているところであるが、引き続き教育機関と連携を密にし子どもたちの学びや成長を支える機会の創出に関して必要な課題に細やかに取り組むこと。</li> <li>・県内各高校が入学確保に苦戦する中、移住定住促進の意味においても高校の更なる魅力化は重要である。</li> <li>・学校建設にあたっては検討委員会を中心に教育機関や関係者の意見を踏まえ計画的に検討を進めること。</li> <li>・引き続き地域活動への関心や活動への参加を促すための体制整備に取り組むこと。</li> </ul>

【外部評価】	
<p>・課題解決学習に取り組んで、小中高でどう意識が変わっていくかが大切。地域の文化、経済に触れてもう一度この町に住みたいと感じる仕組みに繋がれば大きな教育効果がある。5年後、10年後にどうなっているか効果検証する仕組み（アンケート等）があると良い。</p>	

評価	【最終評価】（町長、教育長）
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和14年度に予定される小中一貫教育校の実現に向けて、将来を見据えたハード及び教育カリキュラムを構築すること。</li> <li>・令和7年度に開設予定の公営塾が、上記と連動して将来を担う子ども達の学力向上に繋がり、保小中高の連携の基軸となるよう取り組むこと。</li> </ul>

【評価】A…拡充（今後内容を拡充して実施する必要がある）

B…継続（当面の間、現状のまま継続して実施）

C…見直し（事務事業の効率化などにより見直す必要がある）

D…終了（「目的」が達成されたこと等により終了する場合）

## 重点プロジェクト 施策評価シート

重点PJ	プロジェクト名	記載ページ	主担当課
06	治水対策の推進	P112~P115	地域整備課

KPIの名称	年度	R3	R4	R5	R6	R7
治水対策未実施地区数 (単位：地区)	目標値	3	3	3	3	2
	実績値	3	3	3	3	
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	%
防災士の数(累計値) (単位：人)	目標値	4	6	8	9	10
	実績値	3	3	5	5	
	達成率	75.0%	50.0%	62.5%	55.5%	%
自主防災組織の訓練(研修)の 参加者数 (単位：人)	目標値	300	400	500	600	800
	実績値	302	403	487	502	
	達成率	100.7%	100.8%	97.4%	83.7%	%

評価	【担当課評価】
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 谷、瀬尻・久料谷、谷戸地区の治水対策は国・県と連携し、順調に進んでおり、早期完成に向け、取組強化を図る。</li> <li>・ 川本堤防の完成化に向け、令和7年2月に国への寄附手続きに向けた確認書を締結に至るなど進展があった。</li> </ul>

評価	【一次評価】(副町長、総務財政課長)
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施中の治水対策が着実に実現できるよう、また川本堤防の完成堤防化に向け引き続き国・県に対して要望を行っていくこと。</li> <li>・ 水防災をはじめ、地震や雪害などへの備えも含めて意識啓発に努めること。</li> </ul>

【外部評価】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治水対策の推進に向け、引き続き要望をはじめとした取組を進めてほしい。</li> </ul>

評価	【最終評価】(町長、教育長)
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進展している治水対策の加速化に加えて、大命題である川本堤防の完成堤防化を呼び込むため、国・県に対して引き続き強く働きかけること。</li> <li>・ 併せて、重要となる意識啓発を含めたソフト面の取組に注力すること。</li> </ul>

- 【評価】 A…拡充(今後内容を拡充して実施する必要がある)  
 B…継続(当面の間、現状のまま継続して実施)  
 C…見直し(事務事業の効率化などにより見直す必要がある)  
 D…終了(「目的」が達成されたこと等により終了する場合)